

県立きのくに青雲高等学校 学校運営協議会

令和7年度 第3回【11月25日（金）】

出席者：委員8名、学校関係者4名

議題

- ① 会長挨拶
- ② 学校長挨拶
- ③ 生徒との意見交換会
- ④ 本校の教育活動について
 - ・ 定時制からの報告
 - ・ 通信制からの報告
 - ・ 事務部からの報告
- ⑤ 情報交換



協議した主な内容

- ② 学校長より本校の募集定員において、定時制昼間部が1クラス増になったことについて説明があった。
- ③ 運営協議会委員の方と生徒の意見交換を3つのグループに分けて実施した。定時制の生徒及び通信制の生徒が、現在の学校生活の状況などについて述べた後、委員の方からの質問に回答したり、学校への要望を伝えたりと活発な意見交換が行われた。意見交換会終了後、委員の方からは、それぞれのグループで協議した内容や感想を述べていただき、本校の教育発展に向け、示唆となる貴重な御意見をいただいた。
- ④ 定時制課程については、不登校生徒に対するオンライン授業の実施状況について報告した。通信制課程については、学校ホームページの意義が全日制や定時制とは異なる点について説明した。また、県教育委員会が今年度途中から開始した学校情報サイト「note」への投稿については、定時制・通信制の両課程ともに活発に取り組んでいることを共有した。最後に、事務長からは、エアコンやエレベーター等の設備に関して、県との調整・協議状況について報告があった。
本校からの説明の後、各委員から学校ホームページの周知方法の工夫など、様々な助言をいただき、今後の教育活動への参考になった。